

八戸

市長賞に八学大大木ゼミ

学生 & 高校生 障害への理解促進図る
まちづくりコンペ



八戸市は4日、同市の「はっち」で、学生&高

熊谷雄一市長（左）から市長賞の表彰を受ける八戸学院大大木ゼミのメンバー………

査し、地域への貢献度が高い団体に市長賞と特別賞を贈った。

校生まちづくりコンペテイションを開いた。市内の高校生や大学生らによる9団体が、本年度に取り組んだ地域貢献事業の成果を発表した。市長賞には、障害者の感性を生かした作品を展示する活動をした八戸学院大の大木ゼミが輝いた。

市は学生と高校生を対象に、地域貢献への意識を高め、実際の活動につなげてもらおうと助成金を支給している。本年度は高校生5団体、学生4団体が参加した。コンペでは熊谷雄一市長らが審

市長賞の大木ゼミは、知的、精神、発達などの障害がある人にオブジェや貼り絵を作ってもらい、中心街に展示する事業を展開。市内に活力と彩りを与えとともに、障害への理解促進を図った。

リーダーを務めた同大人間健康学科3年の佐々木綾奈さん(22)は「実感が薄いですが、多くの方に認知してもらえた。活動を通してさまざまな経験を「得た」と語った。

特別賞には八戸工大二高、八戸商業高、千葉学園高が選ばれた。

（藤村大地）